町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



「よのなかルールブック」 監修 高濱

大人になる前に知ってほしい 50の大切なことをルールにして まとめました。 きっと役に立つはずです。

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



海の家のぶたぶた」 矢崎 存美 著

今回は海の家の店長のぶたぶ たさん。ぶたぶたさんのおいし い料理で一服して、ゆっくりし てみませんか?

hima Bungei ながしまぶんげ

町立図書館おすすめ

図書館においてある本の中から

おすすめのものを選びました。

バラエティに富んだ本を紹介します。

島 歌会

海は脚と見紛ふまでにまのあたり朝の光りにかがよふ 朝光の池面に映ゆる蜻蛉は命はらみて藤蔓伝ふ

島道に沿ひて咲きたる水仙の花の香親し朝光のなか

市尾 操わが庭の紅き椿は夕日うけ石蕗の葉に幾つも落ちぬ デイケアに名も知らぬまま週ひと日心安けく笑顔 ち江

わが前の視野の限りを冬かすみ飛天の如く高速道 怪しみて近づき見れば道の辺に紅ふかき櫨のひと本 樫平 頼子

吸う

立立

つつ 如月の天の青さを仰ぎ見ぬ小春日和の日差し浴び 坂之下典子 和子

神 排 句

初春や年号閉ずる街しずか 出初め式一糸乱れぬ隊凛々し 色褪せし里の狛犬初明り 初出荷鶏飼ひ始め四十年 大晦日平成さいごの蕎麦を切る 母によむ方言歌留多ゆるらかに 息白しガイドはをんなのツル博士 小豆粥へりを踏むなと母言ひし 寒鰤の兜煮でんと浜の茶屋 子には子の暮らしのありて鍬始

二階堂妙子

二階堂恵子 武志

の公園

中仮屋辰子

短歌

る覚悟 紅梅の影踏みゆけばあたたかきスカーフなびく道 帰り来て並んで歌の載る日をば待ちて一人で続け テンゲ 菜の花の 田んぼの中に母がいた腰にテゴ下げ頭に 如月

暖かい身体調子が春なのか年取るたれば大切成るや 音楽を聞きライオンの様なあくびする春 つかの間逢えて あかときのざわつく気持ちここち良し若きし人に 町田

自転公転あっという間の七日鬼火焚く煙の向かふ幼き日 Iかな 迫大口堂

君氏

創 世 短 歌

冬の陽を背中に受けて剪定す帽子のつばは後に廻

老境に入りたる事を意識して心に水をどんどん流す

雨後の日に湯気立ち昇り春耕の畑中道は土の匂い

す

渡らねばならぬ洋上荒れていむ鶴の一陣今し飛びしておりぬ 思おえば八十何年短かかりあの貧しさも楽しかり 会話なき二人の昼餉冷飯に梅の茶漬けを音たてて めでたきもなき新年をともかくも明るき声に交わ 大塚 洋子 石原百合子

般 炸 品

坂口 大堂

静子

早苗

山嵜加代子 思後 広行

宗方 清明